

報告事項

平成22年度鳥取県学校給食優良学校等表彰について

平成22年度鳥取県学校給食優良学校等表彰について、別紙のとおり報告します。

平成23年2月3日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成22年度鳥取県学校給食優良学校等表彰について

スポーツ健康教育課

1 表彰の趣旨

鳥取県教育委員会教育長は、学校給食の普及とその充実を図るため、学校給食実施上優れた成果をあげた学校、学校給食調理場及び学校給食関係団体を学校給食優良学校等として表彰する。

2 被表彰団体・個人等

<学校等>

倉吉市立関金小学校 (校長 明徳一志)

<調理場>

南部町立西伯給食センター (所長 稲田豊)

3 功績概要

	団体名	功績概要
学校	倉吉市立 関金小学校	平成21年度・22年度に倉吉市食育推進研究事業指定を受け、『豊かにかかわりあう子どもをめざして』を研究主題に設定し、具体的な指針として「食育を通して、健やかな心と体を育む指導の在り方」を掲げ、研究に取り組んだ。 たとえば、食に関する学習を進めていく上で、「何を、いつ、どの教科領域で」指導するのかという系統性や、特別活動・関連教科領域において「付ける力」を明確にした学習展開の在り方、さらには、日々の学校給食における指導を中心として家庭・地域への食に関する意識向上への実践を積み上げている。その取り組みにより、子どもたちや家庭において食の重要性、食を通しての心身の健康・社会性・感謝の心など食に関する意識が変容し、向上している。
共同調理場	南部町立西伯 給食センター	約10年前から地域の農産物を学校給食の食材として使用し、地域の協力を得ながら、地場産物を積極的に学校給食に取り入れた学校給食を実施している。また、平成19年に全面改築され衛生管理が充実した調理場である。栄養管理や衛生管理等に重点を置き、過去に食中毒の発生はない。米飯給食は、平成22年度から週4.5回実施し、県内でも高い実施率である。(平成23年度から週5回実施予定)また、県内産食材の使用率も年々向上し、地元特産品を使用した豊かで魅力ある学校給食の実施に寄与している共同調理場である。

4 表彰式

- ・日時 平成23年1月26日(水)午前11時40分から
- ・会場 鳥取県教育委員会 第2教育会議室